

いつもは参加して楽しむ側でしたが、今回、支える側となり多くの人が関わり、多くの苦労があることを知りました。たくさんの人のやさしさで成り立つ文化祭のすばらしさを知りました。

日本一のやさしいまちへ

『ふるさと愛し隊』の活躍

上宇部地区文化祭

地域みんなで盛りあがった

上宇部地区文化祭

日時 11月16日(土)・17日(日)
主催 上宇部地域づくり協議会

場所 上宇部会館

木材を運び、くぎを打ち込んで、
出演者のステージ作っています。



十一月十六日・十七日の二日間、上宇部ふれあいセンターで地区文化祭が盛大に行われました。上宇部中学校の『ふるさと愛し隊』のメンバーは、十六日の午前中には準備に力を入れ、十七日は、上宇部中学校ブースや警備等の役割を任せられ、生き生きと活躍していました。



金銭の最終収支を一生懸命に計算し確認するふるさと愛し隊のリーダー

テント約十張り
立てました。

地域の人たちが
笑顔になってよかった
と思いました。

**企画・運営
すべて生徒の力です**

ぜんりよくんも
「ふるさと愛し隊」！！



私が印象に残ったことはステージ部門です。出演者だけではなく観客の人もその場を盛り上げていて地域全体のつながりを感じました。地域への思いも感じました。また、うれしい場面がありました。中学生で考え企画したゲームに多くの人が来て、満足そうにしておられたことです。このボランティア活動を通して、地域をよりよくしたいという気持ちが増しました。次回も地域貢献活動に参加したいと思いました

将来は思いやりをもった、尊敬される人になりたいと思いました。



これが噂の

ギャンブルゲーム

企画・運営
すべて生徒の力です

私は、ギャンブルゲームを担当しました。小学生に説明をする
と、「**お兄ちゃんありがとう。**」と言われ、地域の方々のお手伝いを
したときには、「**本当に手伝ってくれてありがとうね。助かったよ。**」
などと言われてとてもうれしかったですし、人のために何かをする
ことのうれしさを学びました。

交流のもてる貴重な体験でした。上宇部地区文化祭はもっと、
これからも続くといいなと思いました。

